



JURIN

木と根



NEWSLETTER

No.04
Mar, 2026



【雑木林の再生が始まっています】

蘆花の雑木林では毎年冬の作業として、コナラやクヌギの実生（どんぐりが芽を出し2～3年育った株）の移植をサービスセンターの職員の方々と一緒におこなっています。

ナラ枯れ被害が始まった2019年から雑木林を守る活動として実生の保護をスタート、2023年から本格的に雑木林の再生を始めています。現在まで200本以上の移植をおこなってきました。小さかったどんぐりの木たちは雑木林の中でゆっくりと成長しています。ナラ枯れや台風倒木、また危険木としてここ数年で多くの木が伐採されました。徳富蘆花が好きだった武蔵野の雑木林の風景を残していくために、今後も移植や萌芽更新をおこないながら地域の皆様と大切に守っていきたいと考えています。



2020年に移植したクヌギ

PICK UP! ～いきものさがし～

カナヘビくんとトカゲくん

雑木林や草はらで見かけるカナヘビやトカゲたちは冬の間は落ち葉や木の根の下などにもぐりこんで冬眠しています。春になるとあちこちからあらわれて日向ぼっこをしている姿を見かけるようになります。

都心では減少している生きもの達です。
(東京都では絶滅危惧種)

ニホンカナヘビ

長いしっぽと少し茶色っぽいざらざらしたウロコが特徴です。



ヒガシニホントカゲ

ツルツルして光沢のある体でしっぽが青いのが特徴です。

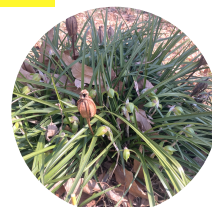


雑木林や草はらには生きものたちのすみななどの環境を作り、大切に保護しています。

活動報告

2026

3月14日(土)



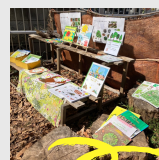
早春の雑木林では春を告げるようにシュンランが咲き初め姿は見えませんがウグイスが地鳴きしていました。これから次々と草花が咲き、生きもの達が動き出します。チョウチョ探しをしましたが残念ながら出会えませんでした。

次回開放日

4/11(土)

10:00~14:00

※雨天延期



開放日だけの図書室
オープン



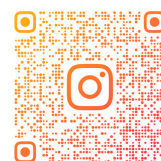
13:00~14:00

チョウチョを探しながら

雑木林の植物観察



\\ SNSでも活動を
発信しています! //



@KI_TO_NE_BOOKS

※ボランティア募集中※

雑木林保全ボランティアチーム
「木と根」

kitone.0227@gmail.com

